



越谷市議会議員

福田あきら

活動報告レポート『GET GOAL!』 2020年夏号 No. **37**

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120
TEL/ FAX 048-978-3335
Mali info@akira-fukuda.com HP http://akira-fukuda.com



※本活動報告レポートは、福田あきら自身が構成(文書/デザイン)をすべて担当しており、最小限の費用にて作成しています。(IT企業出身である強みを活かしています)

防災士
社会福祉士

コロナ禍における越谷市の今後10年を考える!

8月 第5次総合振興計画特別委員会より

第5次総合振興計画特別委員会の調査実施

この度、越谷市の今後10年(下記図参照)の方向性を決定する「第5次総合振興計画」を調査するための特別委員会が立ち上がり、私は副委員長を拝命しました。4月13日と4月27日には、基本構想の調査が、8月6日～7日には前期基本計画の調査がそれぞれ実施されました。私の主な質疑は下記の通りです。

基本構想質疑

【質疑】市長公約と第5次総合振興計画の整合性は?

【執行部答弁】市長公約との整合性ははかりながら第5次総合振興計画を作成している。

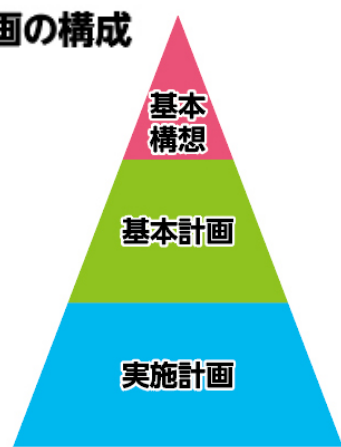
前期基本計画質疑

【質疑】現在ある第1、第2体育館解体後の新体育館新設やしらかぼと運動公園第二競技場の人工芝化については基本計画に記載しないのか?

【執行部答弁】基本計画には記載していないが、実行計画に記載していく。

※その他、コロナ禍での今後の在り方を問う質疑も多く発言されました。

計画の構成



計画の期間



◆越谷市総合振興計画とは

総合振興計画は、市の将来像、まちづくりの基本的な方向、そのために取り組む施策等を定め、市の各種計画の最上位に位置する計画であるとともに、市民や行政におけるまちづくりの共通の指針となるものです。

◆総合振興計画の構成

総合振興計画は、分かりやすく、かつ、今後の社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。

◆基本構想

越谷市の将来像とまちづくりの基本的な方向を定めるものです。

◆基本計画

基本構想における将来像を実現するための施策を体系化し、その方策を定めるものです。

◆実施計画

基本計画の基本的施策を実現するため、本市の財政力を勘案し、具体的事業を定めるもので、毎年度の予算編成の指針となるものです。

市民相談より

ゲリラ豪雨対応

6月28日の早朝にゲリラ豪雨が発生しました。多くの地域では、全く問題になっていませんが、千間台西地区のある場所では道路冠水が発生しました。越谷市には、このようにスポット的に道路冠水が発生する場所が複数箇所存在しています。時間はかかるかもしれませんが、こうした場所も地道に改善していくよう執行部に提案しました。



(冠水した道路)

古利根川の堤防築造工事实施へ

7月15日に山本まさの埼玉県議会議員と地域の自治会長とともに埼玉県の治水総合事務所を訪問し、船渡地区に面している古利根川の堤防築造工事(未設置箇所)について陳情を行いました。その後、地元での説明会が開催されるなど、実現に近づいています。



(総合治水事務所を訪問)

道路に空いた大きな穴を補修

7月15日夜にSNSにて「越谷市の花田地区の道路に大きな穴があって危険である」との連絡がありました。翌日早朝急ぎ確認しにいくと、既に穴は補修してありました。市役所に問い合わせると昨日のうちに補修したとのこと。こうした情報はスピードが命です。気が付いた方は市役所にすぐに連絡をお願いします。もちろん私への連絡でも大丈夫ですが、緊急を要する補修等は、直接市役所に連絡していただく方が迅速に対応が可能です。



(補修された穴)

福田あきら(45歳)プロフィール

【所属党派】立憲・市民ネット 【常任委員会】民生常任委員会 【その他】東埼玉資源環境組合議会議員

1975年越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
1982年清浄院幼稚園卒園
1988年越谷市立桜井南小学校卒業
1991年越谷市立越谷北中学校卒業
1994年埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
1998年法政大学法学部法律学科卒業
2000年現:伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社
⇒IT企業のサラリーマンとして10年勤務
2011年越谷市議会選挙初当選
2015年2期目当選 2019年3期目当選

●資格 社会福祉士/防災士/情報セキュリティマネジメント
宅地建物取引士/終活カウンセラー(上級)など
●家族 妻と長男、次男、チワワ2匹
●サッカー選手としての経歴
・越谷フットボールクラブ(小学校1年~6年/社会人)
・水戸ホーリーホック【現Jリーグ2部】
・国民体育大会(国体)サッカーや全国社会人サッカー
選手権優勝など三度の日本一を経験
・越谷市サッカー協会副会長
・越谷市スポーツ少年団本部長



日々情報
発信中

公式ホームページ
越谷市議会議員
福田あきら



ブログ
福田あきらの
政治家日記



★電話による市民相談窓口 048-978-3335

基本:平日10:00~18:00大変恐縮ですが、番号通知(表示)がある方のみ対応となります。もし留守電の場合は要件を録音願います。確認後、折り返し連絡させていただきます。

越谷市の新型コロナ対策特設サイトを作成(8月末現在情報)

IT企業出身の強みを活かして新型コロナウイルス対策の特設サイト(ホームページ)を作成

新型コロナウイルスの感染が日本国内で確認されてから半年以上が経ちましたが、今もなお収束していません。この間越谷市でも様々な取り組みを実施していますが、何をやっているかわかりにくいという声もよくお聞きします。また紙面にすると情報も多いことが、多くを記載出来ない状況もあります。そこで私は、IT企業出身の強みを活かし、執行部が作成した資料を基に、その情報をホームページ上に記載して公開しております。是非ご覧ください。

越谷市独自の政策

- ①融資申請に係る証明書発行手数料の免除
- ②こしがや素ごもりグルメDE応援プロジェクト
- ③経営支援窓口の設置
- ④越谷市事業継続支援金
- ⑤越谷市テイクアウト・デリバリー導入等支援事業費補助金
- ⑥越谷市児童扶養手当受給者への臨時給付金
- ⑦バス・タクシー感染拡大防止支援事業費補助金
- ⑧感染拡大防止対策備蓄物資の購入
- ⑨越谷市認可外保育施設利用者支援事業費補助金
- ⑩新生児特別定額給付金
- ⑪越谷市ビジネスパワーアップ補助金(新型コロナ対応型)
- ⑫越谷市新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金
- ⑬バス・タクシー運行継続支援事業費補助金
- ⑭越谷まるこマタニティパス交付事業
- ⑮インフルエンザ予防接種臨時助成事業
- ⑯小中学校臨時休業特別給付金
- ⑰中学校修学旅行及びスキー教室の中止により発生するキャンセル料補助
- ⑱新越谷・南越谷駅周辺エリアにおける新型コロナウイルス感染症対策事業



<http://koshigaya-action.info/>

スマートフォンやタブレットで
QRコードを読むか上記URL
からアクセスしてください



6月定例議会 一般質問より

感染症発生状況下での避難所運営について

【質問】感染症発生状況下で大規模災害が発生した場合、どのように避難所運営を行うのか？また車中泊、野外泊における環境の整備は？

【市長答弁】「新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設運営方針」を基に、「災害発生時における避難所運営マニュアル」の追補版を作成している。

この追補版ではソーシャルディスタンスを考慮したレイアウトやマスク及び手指消毒液など、発災後、避難所開設における初動期に必要な備蓄品に関しても明記する。車中泊、野外泊においては、「3密」を避けるためにニーズが高まることが予想されるが、避難者の健康や防犯、水害時の浸水等の恐れを考慮するとかえって危険な場合もある。そこで、越谷市としては避難所において、より多くのスペース確保に努めるとともに、避難所の駐車場などでやむを得ず車中泊や野外泊をされる方に対しては注意喚起を行っていく必要があると考える。

感染症対策の備蓄品(防護服・ゴーグル・N95マスク等)の数は適切だったのか？

【質問】感染症発生時の対策として防護服・ゴーグル・N95マスク等を備蓄しているが、この度の新型コロナウイルス感染症の発生時の対応において、その備蓄数は適正だったのか？

【市長/消防長答弁】

市役所 布マスク2万枚を追加で購入したが、概ね適正であったと考える。

消防 この度の事態では、不足は起きていないが、発注・物流の関係もあるので見直しも検討していきたい。

市立病院 N95マスクやゴーグルが不足し、院内で滅菌消毒し、再利用をおこなった。

この度の事態を受けて備蓄品及び数量については見直しを行っていく。



6月定例議会 一般質問より(続き)

仮称おくやみ窓口の創設について

【質問】先日地域の方々から、配偶者が亡くなった際に市役所での手続き大変だった(理由は①～⑥)と聞いた。

- ①どこの窓口に行けばわからない
- ②役所内をたらい回しにあった
- ③訪問する担当課はわかってもその窓口を探すのに時間がかかる
- ④窓口に行くたびに同じ内容を記載しなければならない
- ⑤窓口に行くたびに順番を待たなければならない
- ⑥窓口ではお悔やみの言葉もなく、精神的につらい

現在、家族等が亡くなった際に市役所の窓口に来られた方への越谷市の対応は？諸手続きにおいて市民からの要望は？越谷市でも他の自治体の先進的取り組みと同様に窓口と処理の一本化を実施すべきと考えるが市長の考えは？

【市長答弁】現在、死亡に伴う手続きは、死亡届から火葬までが主に葬祭業者、その後の葬祭費支給申請等は、ご遺族が手続きしている。手続きの複雑さを指摘する声があることや、複数の窓口に行くことによる精神的負担を考慮して、本市では市民課や出張所等の窓口にて、死亡届受付時に関連した手続きの概要等や、担当窓口をまとめた案内書をお渡ししている。さらに、新庁舎開設に合わせ、新庁舎建設検討委員会窓口検討部会を組織し、申請書の作成支援や担当窓口への誘導等ご遺族の手続きを支援する取り組みについても検討している。



7月臨時議会 議案質疑より

【GIGAスクール構想】市立小中学校の全児童生徒に1人1台の学習用端末(iPad:タブレット)を支給！

GIGAスクール構想 学校ICT機器の購入についての主な質疑

(タブレット機種はiPadを利用予定。現状学校で利用されており、生徒、教師ともに使い慣れているため)

【質疑】2020年度から始まったプログラミング教育への影響および変更点は？

【答弁】プログラミング的思考を学ぶ等の本来の目的は変わらないが、1人1台の状況になることによって学習に使える機会が増え、学びや活動の充実につながると考える。

【質疑】約27,000台を一括購入する予定と聞いている。その場合数年後、一度に多額の費用負担が発生する可能性があるが(この度は補助金があるが、次は補助金があるかわからない)更新時の考え方は？

【答弁】基本小学生は1年生入学時に支給しそれを6年間使い切る。中学生は1年生に支給し3年生で卒業となるが、それを2回繰り返し6年間利用する。そして6年後から2学年ずつ段階的に更新していくことを検討している

【質疑】さらに活用をすすめるため、新しいソフトウェアを導入する考えは？また、ICT支援員などサポートの人材を導入する予定は？

【答弁】学習用端末の活用を促進する便利なツール等は積極的に取り入れていきたいと考えるが、まずは実践事例集などの作成を通して教育現場を支えていくことから始めていきたい。またサポートに関しては、業者のヘルプデスクや出前講座などを活用していきたい。

尚、購入は今年度末。生徒一人一人の手に学習用端末が渡るのは来年度のはじめくらいになる予定

